

# 道徳科の授業の充実を図るために

文部科学省初等中等教育局教育課程課  
教科調査官 浅見 哲也



独立行政法人教職員支援機構

皆さん、道徳の授業を  
楽しんでいらっしゃいますか？

# 道徳科の授業の充実を図るために

## 内容

- ・道徳科の目標と内容
- ・新学習指導要領の趣旨
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・道徳科の授業で大切にしたいこと

# 道徳科の目標と内容

---

# 道徳科の目標と内容

## 道徳教育の目標

道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする。

「新 小・中学校学習指導要領 第1章 総則の第1の2（2）」

# 道徳科の目標と内容

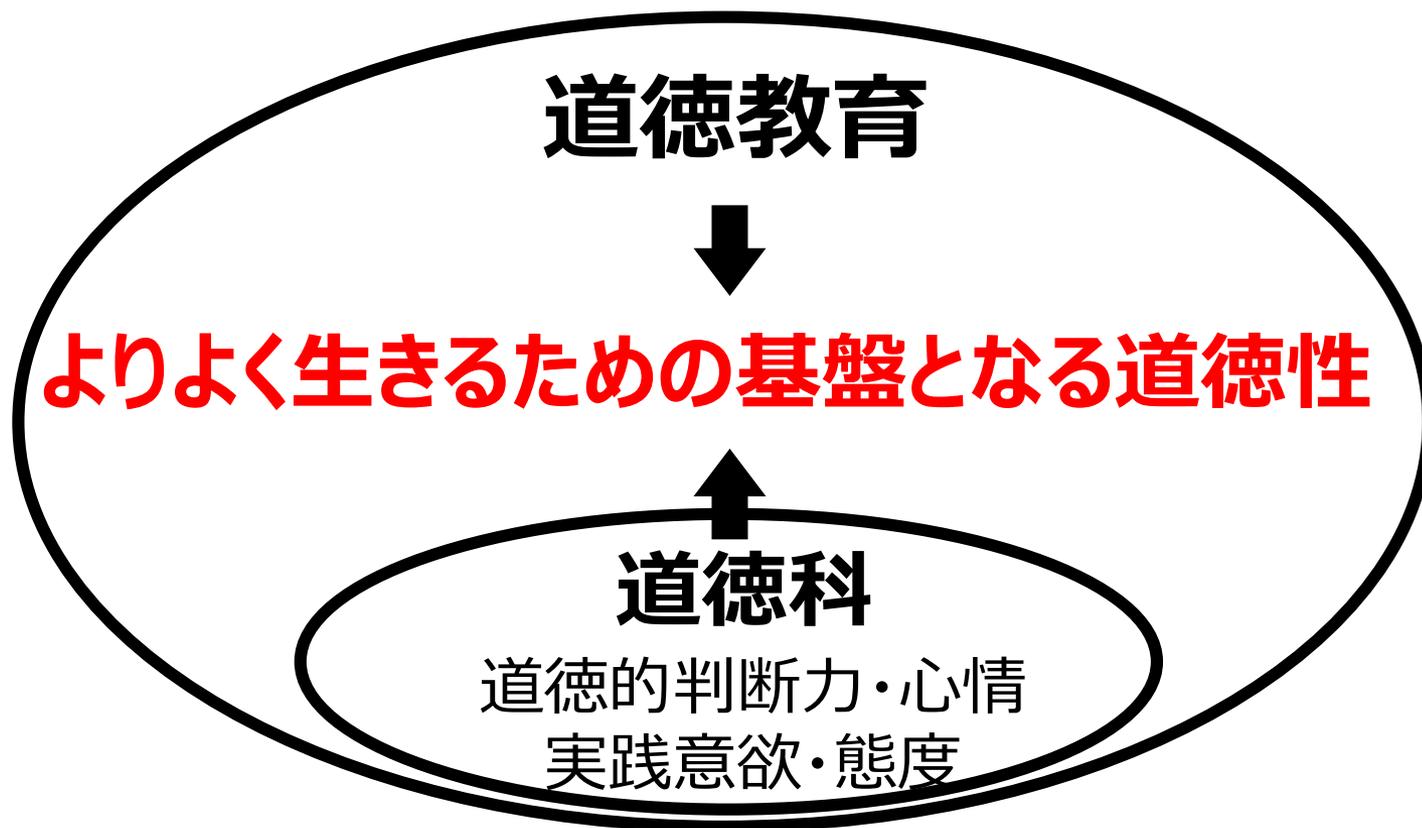
## 道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため**、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。**

「新 小・中学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」

# 道徳科の目標と内容

## 道徳教育と道徳科の目標



# 道徳科の目標と内容

## 道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため**、**道徳的諸価値についての理解を基**に、**自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習**を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。**

「新 小・中学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」

# 道徳科の目標と内容

## 道徳性の諸様相（学校教育における道徳性の捉え方）

- 道徳的判断力 . . . それぞれの場面で善悪を判断する能力
- 道徳的心情 . . . 道徳的価値の大切さを感じ取り、善を行うことを喜び、悪を憎む感情
- 道徳的実践意欲 . . . 道徳的判断力や道徳的心情を基盤とし道徳的価値を実現しようとする意志の働き
- 道徳的態度 . . . 道徳的判断力や道徳的心情に裏付けられた具体的な道徳的行為への身構え

# 道徳科の目標と内容

## 道徳性の諸様相（学校教育における道徳性の捉え方）

道徳的判断力

道徳的心情

道徳的実践意欲

道徳的態度

道徳性を  
構成する  
諸様相

一人一人の児童（生徒）が道徳的価値を自覚し、自己の（人間としての）生き方についての考えを深め、日常生活や今後出会うであろう様々な場面、状況で、道徳的価値を実現するための適切な行為を主体的に選択し、実践することができるような**内面的資質**

### 内容

#### A 主として自分自身に関すること

〔善悪の判断, 自律, 自由と責任〕 〔正直, 誠実〕 〔節度, 節制〕  
〔個性の伸長〕 〔希望と勇気, 努力と強い意志〕 〔真理の探究〕

#### B 主として人との関わりに関すること

〔親切, 思いやり〕 〔感謝〕 〔礼儀〕 〔友情, 信頼〕 〔相互理解, 寛容〕

#### C 主として集団や社会との関わりに関すること

〔規則の尊重〕 〔公正, 公平, 社会正義〕 〔勤労, 公共の精神〕  
〔家族愛, 家庭生活の充実〕 〔よりよい学校生活, 集団生活の充実〕 〔伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度〕 〔国際理解, 国際親善〕

#### D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること

〔生命の尊さ〕 〔自然愛護〕 〔感動, 畏敬の念〕 〔よりよく生きる喜び〕

### 内容

#### A 主として自分自身に関すること

〔自主, 自律, 自由と責任〕 〔節度, 節制〕 〔向上心, 個性の伸長〕  
〔希望と勇気, 克己と強い意志〕 〔真理の探究, 創造〕

#### B 主として人との関わりに関すること

〔親切, 思いやり〕 〔礼儀〕 〔友情, 信頼〕 〔相互理解, 寛容〕

#### C 主として集団や社会との関わりに関すること

〔遵法精神, 公德心〕 〔公正, 公平, 社会正義〕 〔社会参画, 公共の精神〕  
〔勤労〕 〔家族愛, 家庭生活の充実〕 〔よりよい学校生活, 集団生活の充実〕  
〔郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度〕  
〔我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度〕 〔国際理解, 国際貢献〕

#### D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること

〔生命の尊さ〕 〔自然愛護〕 〔感動, 畏敬の念〕 〔よりよく生きる喜び〕

# 道徳科の目標と内容

内容項目数

特別の教科  
道徳

小

〔第1学年及び第2学年〕

16



19

〔第3学年及び第4学年〕

18



20

〔第5学年及び第6学年〕

22



22

中

〔中学校〕

24



22

# 道徳科の目標と内容

いじめに関する内容の充実

小・中学校学習指導要領の改訂により、道徳科の内容の示し方について、いじめ問題への対応の充実や発達の段階をより一層踏まえた体系的なものに改善

第1・2学年に

「個性の伸長」、「公正、公平、社会正義」、  
「国際理解、国際親善」を、

第3・4学年に

「相互理解、寛容」、「公正、公平、社会正義」、  
「国際理解、国際親善」を、

第5・6学年には

「よりよく生きる喜び」の内容項目を追加した。

体系的とは：系統的。統一的。

# 新学習指導要領の趣旨

---

# 学習指導要領改訂の方向性

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする  
学びに向かう力・人間性の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・表現力等の育成

## 何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、  
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

**「社会に開かれた教育課程」**の実現

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

## 何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた  
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共（仮称）」の新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

**学習内容の削減は行わない**※

## どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

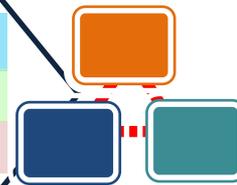
生きて働く知識・技能の習得  
など、新しい時代に求められる資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高い理解を図るための学習過程の質的改善

主体的な学び

対話的な学び

深い学び



※高校教育については、些末な事実的知識の暗記が大学入学者選抜で問われることが課題になっており、そうした点を克服するため、重要用語の整理等を含めた高大接続改革等を進める。

# 新学習指導要領の趣旨

何ができるようになるか

新しい時代に必要となる資質・能力の育成



どのように学ぶか

「アクティブ・ラーニング」

「主体的・対話的で深い学び」



「考え、議論する道徳」

学習・指導改善の視点

深い学びの鍵となる「見方・考え方」

# 新学習指導要領の趣旨

## 深い学びの鍵となる「見方・考え方」

### 学習指導要領 第1章 総則 第3の1(1)

- (1) …特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や学びに向かう力、人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「見方・考え方」という。） …

# 新学習指導要領の趣旨

## 深い学びの鍵となる「見方・考え方」

道徳科の目標の学習活動と同じであると言える

多様な事象を、道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで（広い視野から）多面的・多角的に捉え、自己の（人間としての）生き方について考えること

中央教育審議会（答申）28.12.21



「**主体的・対話的**で深い学び」

「アクティブ・ラーニング」

答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童生徒が自分自身の問題と捉え、向き合う「**考え、議論する道徳**」の実現

# 道徳科における 主体的・対話的で深い学び

---

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## これまでの道徳の時間の授業の課題

- 主題やねらいの設定が不十分な単なる生活体験の話合いの指導
- 読み物教材の登場人物の心情理解のみに終始する指導
- 望ましいと分かっていることを言わせたり書かせたりすることに終始する指導

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## これからの道徳科の授業

### 「主体的・対話的で深い学び」

道徳科の目標の中に示された**学習活動**に着目

道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、  
物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、  
自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習  
※（ ）は中学校の表記

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## 「主体的な学び」の視点

- ・問題意識をもつ
- ・自分自身との関わりで考える
- ・自らを振り返る 等

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## 「対話的な学び」の視点

- ・協働し、対話する
- ・多面的・多角的に考える
- ・学級経営の充実を図る 等

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

考え

「主体的な学び」

「対話的な学び」

議論  
する

自分との関わりで捉え

多面的・多角的に考える

教師の明確な意図により「深い学び」へと向かう。

様々な場面、状況において、道徳的価値を実現するための問題状況を把握し、適切な行為を主体的に選択し、実践できるような資質・能力を育てる学習とする。

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## 深い学びにつながる指導方法の例示

### ・読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習

教材の登場人物の判断と心情を自分との関わりにおいて多面的・多角的に考えることを通し、道徳的価値の理解を深めること

### ・問題解決的な学習

児童生徒の考えの根拠を問う発問や、問題場面を自分に当てはめて考えてみることを促す発問などを通じて、問題場面における道徳的価値の意味を考えさせること

### ・道徳的行為に関する体験的な学習

疑似体験的な活動（役割演技など）を通じて、実際の問題場面を実感を伴って理解することで、様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養うこと

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## 道徳科における質の高い多様な指導方法

これらは多様な指導方法の一例であり、それぞれが独立した指導の「型」を示しているわけではない。

道徳科における具体的な学習プロセスは限りなく存在し得るもの

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

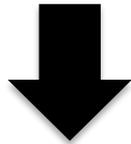
## 学習指導過程や指導方法の工夫の配慮事項

児童（生徒）の発達段階や特性等を考慮し、**指導のねらいに即して**、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を**適切に取り入れる**など、指導方法を工夫すること。その際、それらの活動を通じて学んだ内容の**意義などについて考える**ことができるようにすること。また、特別活動等における多様な実践活動や体験活動も道徳科の授業に生かすようにすること。

小・中学校学習指導要領解説 第3章「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の2

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

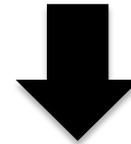
## 考え、 議論する道徳



### 考える

主体的に  
自分との関わりで

自分の感じ方、考え  
方を明確にする



多様な感じ方、  
考え方と出合い  
交流する

自分の感じ方、考え  
方をより明確にする

# 道徳科における主体的・対話的で深い学び

## 主体的な学び

児童生徒が真剣に考えること



## 対話的な学び

児童生徒が共に語り合うこと



## 深い学び

教師が指導の明確な意図をもつこと



# 道徳科の授業で大切にしたいこと

---

# 道徳科の授業で大切にしたいこと

## 道徳教育と道徳科のつながり

道徳科以外の教育活動で、道徳的価値（学習指導要領で示されている第3章特別の教科 道徳の第2 内容）についてどのような学習をしているのか？

様々な教育活動における指導で、ねらいとする道徳的価値について指導できたことは何か？  
また、課題となっていることは何か？



道徳教育の**要**となる道徳科での指導

補充

深化

統合

# 道徳科の授業で大切にしたいこと

## 道徳科の授業で大切なこと

道徳科のねらい（道徳的価値）を踏まえ、道徳科の授業で児童生徒に、**何について考えさせ、何に気付かせたいのか**を明確にもつこと。

学習指導過程や指導方法、教材・教具等の工夫は、**目的**ではなく**手段**であることを再認識すること。

# 道徳科の授業で大切にしたいこと

## 道徳科の授業で大切なこと

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため**、**道徳的諸価値についての理解を基**に、**自己を見つめ、物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習**を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。**

「新 小・中学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」

道徳科の授業は…  
未来への投資から教育課題への一手へ

## 量的確保と質的転換

教師が道徳科の授業を楽しみながら…

# 道徳科の授業の充実を図るために

文部科学省初等中等教育局教育課程課  
教科調査官 浅見 哲也



独立行政法人教職員支援機構